

公益社団法人日本技術士会 CPD 行事 報告書

開始日時	2025年2月22日(土)	14時00分
終了日時	2025年2月22日(土)	16時30分
名称	第142回 CPD 専門知識向上講演会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉商工会議所12階研修室 講演+ZOOMリモート講演	
行事内容	1. 主催者挨拶 熊田支部長 2. 講演者紹介 鈴木技術士 3. 講演 「生産年齢人口社会におけるものづくり現場の労働生産性と安全性の向上を目指して」-典型的装置産業である『鉄づくり現場』における実践を通じて- 講師 内田 貴之氏 (先進安全技術士事務所、irobotics社技術顧問)	
参加人数	会場出席者11名、リモート講演出席者21名、合計32名	

講演概要：

- (1) 極限環境向けの特殊ロボット開発の事例と開発方法
 - (2) 装置産業の設備保全を取り巻く状況を安全視点から見た危機的状況
 - (3) 「安全神話」を置き換える『機械安全』と最優先リスク低減方策である本質安全方策
 - (4) 本質安全方策としてのUAVやロボティクス技術への期待と新たな安全の潮流
- 以上の四部構成で、多彩な事例を基に、講演者の深い見解を解説して頂いた。

(製鉄用ロボット事例)

・耐火物解体ロボットの実用化、・樋吹き付けロボットの試み、・混銑車吹付ロボットの実用化、・転炉築炉マニピュレータ実装化、・次世代転炉築炉作業の試み、・転炉築炉作業時間短縮の実装化、・転炉煉瓦解体ロボットの実用化、・不定形補修の溶鋼鍋補修の実用化、・不定形補修の転炉吹付ロボットへの実装化、・加熱炉清掃ロボットの試み、・加熱炉点検ロボットの試み、・ストレスラッカーの試み



講演風景



講演者